

第3回 第6分科会会議録（概要）		場 所	新宿清掃事務所 会議室
日 時	平成17年8月6日（土） 午後1時00分～午後3時00分	記録者	【学生補助員】 平 佑貴、多久 慶子
		責任者	区事務局（荒井）
会議出席者： 45名 傍聴者 1名 （区民委員： 38名 学識委員：2名 区職員： 5名）			
<p>■配付資料</p> <p>①次第、②第2回 会議録、感想カード（フォロー会議分含む）、③「新宿まちづくり学講座」の案内、④第3回会議の到達目標 《事前送付分資料》</p> <p>①6分科会資料 基本構想など、②コミュニティ、③協働・参画、④地域安全、⑤多文化共生、⑥第6分科会 第2回会議《平成17年7月9日および16日》～グループワークでの各班の意見～</p> <p>■進行内容</p> <p>1 分科会資料の使用方法等について 2 総論についての検討 3 発表に向けての準備 4 その他</p> <p>■会議内容</p> <p>【発言者】●：区民委員、◎：学識委員、○：区職員</p> <p>1. 開会</p> <p>○：それでは、第3回第6分科会会議を開催いたします。 最初に事務局から、事前送付した資料の説明をさせていただきます。「基本構想など」の5点の資料は、第6分科会の勉強用に分野ごとに揃えました。 また、「グループワークでの各班の意見」は、前回の7月9日及び16日の会議で皆様にご検討頂きましたご意見（ポストイットでの貼り出し）をまとめたものです。事務局から皆さんにお願いした議題の検討結果として、自分の班だけでなく、他の班ではどのような意見があったのか、どれだけ意見が違うのかということ、改めてご確認頂き、本日も検討を続けて頂ければと思います。 なお、本日の班構成は、7月9日、16日のメンバー編成としているのですが、欠席者など人数にばらつきがあります。人数が2、3人であれば、今日はこのままでお願いしたいと思います。</p> <p>◎：それでは、検討前に三田委員から資料の使い方等、ご説明させていただきます。</p> <p>◎：（三田）皆さん、こんにちは。暑いところ、ご苦労様です。私からは、区の情報というのが出ましたので、これを活用してみませんかという提案を含めて、お話をさせていただきます。まず行政資料って、あまり見られてない方も多いと思いますので、とりあえず大きな流れを、ご説明させて頂きたいと思います。 第6分科会資料「基本構想など」のP4を開いてください。この表の左側から、基本構想、後期基本計画、第4次実施計画となっております。その下に、それぞれの計画や構想の内容が記されています。 では、P5を開いてください。一番下に第2章「まちづくり大綱」があります。これにより行政の構想や計画がどのようになっているかが分かります。 基本構想で、まちづくり大綱というのを押さえると、その下に『健康で思いやりのあるまち』、という理念が示され、その右側に①「心と体の健康づくり」、次ページ、②「地域とともに育む福祉社会づくり」、③「社会福祉を支える新しいしくみ</p>			

みづくり」の3つの枠組みの中で、『健康で思いやりのあるまち』を創ろうということです。

さらに①『心と体の健康づくり』をどう進めるかというとき、この右側に『生涯を通じた心と体の健康づくり』があり、次のページ『地域保健医療体制の整備』という枠組みがある。

そして『生涯を通じた心と体の健康づくり』をどう進めるかというときに、基本計画の中には、『それぞれの世代等に対応した健康づくり』、『心の健康づくりの推進』、『生活衛生環境の推進』というのがあります。

さらに、『それぞれの世代等に対応した健康づくり』をどう進めるかという時、第四次実施計画の中で、重点事業や主要事業としての行政の流れがあるわけです。

つまり、基本構想から実施計画にかけて、抽象度が高い理念型の左側の政策理念から、右側の具体的な事業や活動の型までの流れが、政策の体系として組み立てられています。こういう形で新宿区や他の自治体の政策は組み立てられています。

それでは、我々の作業の全体像は何なのかということでは、我々の生活感覚、あるいは自身の活動では、右側の事業型や活動型が多くなるわけです。そういうところから、区には基本的な理念、政策提言をするということですから、左側のほうにまとめて、我々の生活環境や活動の問題点や課題を政策理念や施策に、取りまとめて提言をするということが求められているわけです。

こういう流れの中で、「コミュニティ」という具体的な例がP10に出ています。基本構想の③「ふれあい、参加、協働の推進」の右側に「コミュニティ活動の充実と支援」、「コミュニティ施設の充実と利用の促進」、「青少年の健全育成」を含めて、コミュニティが出てきます。それを受けて基本計画で、コミュニティ活動の充実・支援、施設の整備・利用促進など、施策の流れがあります。更に右側に具体的な事業がある。

新宿区の現行の計画や事業の体系をここで示しているのも、もちろん、この枠組みでいいのか悪いのかを含めまして、区民の皆様に区の方から投げられている。

我々が行うのは、抽象度では、この左側のふれあい・参加・協働推進とか、コミュニティの充実と支援といった、ある程度施策のレベル、抽象度の高い所です。

その判断基準として、我々が考えていかなければならないのは、一番右側の区民の活動、あるいは具体的な事業レベルでの問題や課題を、生活感覚の中から具体的な事例の中で検討しつつ、コミュニティはどうあるべきなのだろう、と考えながら、段々左側の抽象度の高いところに、提言をまとめていくということです。

では、この情報や資料を「どう役立てるか」ですが、左から右に、抽象から具体的にではなく、生活感覚や具体的な事業から考えていって、現状がどうなのかという現状認識が必要になる。そして問題点・課題を分析して、最後に新たな目標に向かって、課題などを解決するための合意を班単位で皆さんが、グループワークの中で行っていく。それを引き合わせて、よりレベルの高い、より質のいい提言にしていく。

よって、全てにわたっての客観的な資料や情報が大事になります。「合意を形成する」というのは、お互いの相違は認め合うといっても、具体的な行政の課題・問題点や我々の活動を議論することですから、それが実際どうかという事実の把握が非常に重要であると考えられるわけです。

皆さんのグループワークを拝見すると、町づくりや暮らしの情報が足りない、町内会自治会や新しいNPOなど機能集団の関係や外国人とのよりよい関係性を作っていくネットワーク等の問題が出ています。その問題が新宿の地域社会の中でどういう意味を持つのか、どこまで満たされているのかという情報が必要です。

意見・価値観は違っても、情報だけは皆が共有できる、同じものを使えるわけです。より質の高い情報が持てれば、質の高い成果が得られるのではないかと考えます。そういう意味で、資料・情報を活用していただく事を提案しております。

では、資料はどうやって手に入るのか。一つは職員が作ってくださった資料があ

ります。これは十分ではないですが、とりあえず参考までにという事です。

これからご検討いただく過程で、こういう資料が足りないということがありましたら、行政ができる範囲のものは、大いに要求されたいと思います。そして、ご自身でも色々な調査されて、質の高い情報を、補充して行って頂きたいと思います。

意見の違いはともかくとして、質の高い情報を共有できるような環境作りは、非常に大事になってくると思います。そういった資料を活用しましょうということ、今日はご提案させて頂きました。よろしくお願い致します。

○：ありがとうございました。では、今日の作業について説明させて頂きます。

各テーブルに、「第3回会議の到達目標」を配付していますが、8月20日の各班ごとの発表に向け、今回の検討について、自分の班ではどういう風にまとめたか、発表の準備をさせて頂きます。前回、意見をそれぞれ出して、大体の班でどういう「分類」になるかまでを考えて頂きました。他の班の意見がどうなのか、という資料も参考にさせて頂きながら、さらに深めた議論にして頂ければと思います。

個々の議論は今後また、しっかりやっていく形になりますので、今回は総論として、意見がどういう風に分かれたか、全体としてどういう風に関わっていて、共通する問題はこういうことがありましたとか、各班で模造紙一枚にまとめてください。目安は一時間位で、不足する意見などがあれば付け加えて、仕上げさせて頂ければと思います。

また、次回はどの分野から検討していくかも、改めて検討させて頂ければと思います。

次に、発表の準備ということになります。発表者、資料作りの担当を分けたり、発表方法に関しては、たとえば大きな模造紙に書いていただくのが典型的な形ですが、パワーポイント（映写）で発表したいとか、寸劇をしてみたいとか、プリントを配ったり、いろいろな方法があると思いますので各班でご検討ください。それに基づいて、役割分担も変わってくると思います。パワーポイントなど、やりたいけれどもできない場合は、事務局でアドバイスいたします。また、ファシリテータは、職員が大体2班に1人が入る形で進めさせていただきます。（作業開始）

○：（質問に答えた形で）発表内容については、すべての分野を発表するか、班で検討の中心になったことについて触れるかなど、すべて各班にお任せいたします。

また、本日欠席され、フォロー会議に参加した委員は、その班での発表になります。準備が間に合わない班は、区役所地下1階の「区民会議 交流の場」などを利用して仕上げてください。（閉会）

<決定事項>

- ・ 次回、各班ごとに発表を行う。（各班10分以内）
- ・ 「歩きたくなるまち新宿」について、区から説明する。（各自資料持参）

<次回日程>

- ・ 8月20日（土） 13～15時 新宿清掃事務所 会議室

第3回 第6分科会フォロー会議録 (概要)		場 所	新宿区役所第一分庁舎 研修室
日 時	平成17年8月10日 午後7時00分～午後9時10分	記録者	区事務局（荒井）
		責任者	区事務局（荒井）
会議出席者：17名 (区民委員：12名 学識委員：1名 区職員：4名)			
■会議内容 第3回会議と同様に、《総論についての検討》、《発表に向けての準備》を行った。			